

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 2 月 13 日 (18 : 30 ~ 21 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6 人	8 人	人	人	14 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 限られた時間の中でコミュニケーションを深める工夫 (送迎時や訪問サービス時) 初期の段階に集中的に何度もミーティングを行い、本人の思いや情報やサービス内容に違いがないか確認しながら実践し共有
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時やわずかな時間でもコミュニケーションをとり家族には報告書を作成し届けている サービス開始時期には申し送り簿や職員同士の声かけを頻繁に行い確認や情報を共有している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	10	3	1		14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	7	7			14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	8	6			14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	9			14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 知り得た情報を素早く周知できるように職員会議や申し送り簿に情報を共有できる場面ができている サービス開始前にアセスメントやカンファレンスで本人や家族の必要としている希望を職員間で共有し実践できている 本人、家族と人間関係、信頼関係が構築できるように細かく丁寧に気遣い配慮をしている 初期の頃は、家族に利用時の様子を報告したり、状況が改善できているかを家族に確認したり、わずかな時間でも関係を深められるように配慮している 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> サービス開始初期の頃は職員によってサービスの統一性がとれていないことがある 本人支援が中心で家族の相談や声を聴く時間が限られており、最低限のコミュニケーションや報告のみとなっている 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 限られた時間の中で積極的にコミュニケーションを深める工夫 (送迎時や訪問サービス時) など 初期の段階に集中的に何度もミーティングを行い、本人の思いやサービス内容に違いがないかを確認しながら情報は「具体的」に発信する 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 2 月 13 日 (18 : 30~21 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	11 人	2 人	人	14 人

前回の改善計画

- ・会議の場面では全員が意見を出し合える会議の場面づくりの工夫を継続
- ・知りたい情報が的確に確認できる記録の仕方、着眼点、書き方の工夫の徹底を継続

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・会議やカンファレンスでは、「〇〇さんはどんなふうに支援している?」と意見を出しやすい雰囲気、場面をつくっている
- ・必要に応じて、そのつど、なにが 今、その記録に求められているのか?重要度と緊急性があるのかを声に出し、毎日のケアの中で確認し合い、また 申し送りや会議の場面で情報を共有できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	10	1		14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	10	1		14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	9	2		14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	8	1	1	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ケアプランで本人、家族の希望が職員間の中で明確である
- ・本人、家族のできること、できないことの情報共有できている
- ・個別援助目標、援助計画を確認することで 本人の「～したい」をわかり具体的に支援することができている
- ・関わった内容をミーティングで発言したり職員間で話し合ったり次のケアに活かしている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・ミーティングの場面は充実しているが発言や意見を自ら発信していない職員もいる
- ・ご自分から意思を表現できない利用者様の気持の全てをくみ取ることにはできていない、むずかしい
- ・個別援助計画、報告書の担当にならないと情報が不十分で次に活かさない
- ・利用者様全員の全ての情報が把握できていることは難しいと考えるから

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・会議の場面では職員全員が自由に意見を出し合える雰囲気づくりの工夫
- ・知りたい情報、伝えたい情報が的確に確認できる「記録の仕方」「着眼点」「伝え方」の工夫の徹底

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年2月13日 (18:30~21:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12人	1人	人	14人

前回の改善計画
・変化していく日々のなかで、本人の望む暮らし方、大事にしている部分を職員全員で把握して、適切なケアを実践、実現する
前回の改善計画に対する取組み結果
・日常生活の関わりの中からご本人の「思い」をお聴きしながら支援の内容や方向性を変更し実践している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	8	5		14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	11	3			14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	11	1		14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	7			14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	7	6	1		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人のできることを、できないことを把握しプライドを傷つけないように支援をしている ・本人の体調の変化に気づいた時には、看護師や主治医に報告し、そのつど適切な支援ができています ・本人の変化に気づいた情報を声に出し、申し送り簿に記録し共有し対応している ・本人の関わりの中から、声にならない思いを代弁できている ・

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・「以前の暮らし方」の情報が職員間に差があり全員は把握できていない ・本人の声になっていない部分を気づかず見逃してケアに活かされていないこともある ・本人のできるはずの能力までも、業務に追われて介助により活かしていないことがある ・変化の情報を口頭のみで申し送り簿に記録しないことがあった

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・変化していく日々のなかで、本人の望む暮らし方、大切にしている部分を職員全員で把握して、変化に対応した適切なケアを実践、実現する

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年2月13日(18:30~21:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	2人	人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人と関わりのなかで希望されることが、地域の資源にあることが確認できれば、実現できるように支援していく
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で開かれる季節の行事に参加している ・家族や近所の仲間、友人には、いつでも事業所に来ていただいている ・馴染みの美容院や馴染みのスーパーに出かけている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	12	1		14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	10			14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	7	5		14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	9	3		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人と関わっているなかで本人の気質や暮らし方、行動、今までの暮らしを知ることができている ・家族との関係づくりは報告も兼ねて「連絡帳」や「ホッとあわやま」を使ってできている ・本人を知っている町内の人達と関わることで、必要な協力をしてもらっている ・本人を担当している民生委員と細かく情報交換ができている ・家族や友人にはいつでも自由に事業所に来ていただいている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自宅での24時間の過ごし方の全部を把握することはむずかしい ・事業所内で認識しているだけで本人の全てを知ることはできてない ・知らない部分があるなかで関係が切れない支援はできていない ・本人の暮らしに必要な地域の資源、全員の民生委員を把握できていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ご本人が地域と関わりながら暮らしていけるように、日々の関わりのなかで近隣の方と挨拶したり、地域の方から協力がいただけるような関係づくりをしていく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年2月13日(18:30~21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	11人	人	人	14人

前回の改善計画
・変化や変更があればリーダーに報告し、申し送り簿に記録し職員間で共有し実践することの継続
・必要に応じてケアプランを変更、実践、モニタリングの繰り返しをおこなうことを継続

前回の改善計画に対する取組み結果
・サービス内容を必要に応じて臨機応変に変更し、申し送り簿に記載したり、口頭で確認し合って職員間で情報共有ができています
・必要に応じてケアプランの変更、実践、モニタリングを繰り返しおこなっている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	10			14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11	3			14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	5			14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	4	1		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ボランティアさんを積極的に受け入れている
・スーパーや民生委員、ご近所さん、タクシー会社と連携し連絡しやすい関係づくりができています
・本人と関わっていく中で本人や職員間でもコミュニケーションを積極的にとり、本人のニーズと、本人の状態に合った支援が適切にできるように実践している
・記録から本人の変化に気づき、ミーティングをしながら、その状況に合わせた適切な支援ができています
・通い、泊まり、訪問のサービスを本人の状況と家族の状況に合わせて柔軟に対応できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・変化の気づきとその日の職員間だけで完結し全職員に共有できるまで時間がかかることがある
・情報を言語化することが難しく微妙なことは職員によって表現が統一できていない
・柔軟に対応しているが「泊まり」を希望されても人数が限られている中で希望に沿えないことがあるのでご家族には十分な満足感が得られていない可能性がある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・変化に気づいた時には臨機応変にサービス内容を変更したり、必要に応じてケアプランの変更、実践、モニタリングの繰り返しをおこなう

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年2月13日 (18:30~21:00)

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	10人	1人	人	14人

前回の改善計画
・事業所の行事やイベントの広報誌や案内の充実を継続

前回の改善計画に対する取組み結果
・行事の際はご家族以外にも地域の回覧板や地域のスーパーなどに「ご案内」を貼らせてもらった
・事前に事業所の玄関脇に「行事案内」を作り掲げた。その案内文に「ご自由にどうぞ」と一文を入れ入りやすさをアピールした

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	6	2	3	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4	4	3	3	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	9	5			14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	9	5			14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・かかりつけ医と日常生活の報告や体調異変時の報告、相談はできている
・ボランティアさん、ふれジョブの子どもさん、小中学生の職場体験などで自由に参加できている
・地域の回覧板に行事のお知らせをしたり防災訓練に参加している
・事業所が地域のお祭りに参加し子供達におみやげを提供することが定着し地域の子供達も楽しみにしている
・事業所には交流スペースがないのでできる範囲の行事と組み合わせて地域との交流の場となっている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方の参加は1度来ていただいた人が仲間を連れて繰り返し参加できているが不特定多数ではない
・地域包括支援センターには決められた職員しか参加していない
・行事に参加者が多くなり過ぎると職員の対応も大変になると利用者様に対して目が届かず、手が回らなくなる心配もある
・既存の事業所では交流スペースがないので、不特定多数の「地域の茶の間」は できない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・事業所の行事やイベントの広報紙や案内の充実を継続

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 2 月 13 日 (18 : 30～21 : 00)

7. 運営

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	9 人	1 人	人	14 人

前回の改善計画	・今年度から運営推進会議には職員の参加を実施しているが、非常勤の職員も参加できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	・今年度より、運営推進会議に管理者、計画作成者の他に職員が 1 名参加しているが、非常勤職員も順番に参加し、地域の方の意見をお聴きし、地域のなかでの事業所のありかたや、ご家族様の声を聴いて反映させている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	7	5	2		14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	10	4			14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	6			14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5	9			14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月職員会議や運営会議で事業所の運営や有り方について常に意見を出し合い共有できている ・さまざまな意見や苦情の対応は即日に相手先に確認し、事実確認をし、具体策、提案を申し送り簿や「報告書」に記載し職員間で確認印を押しすぐに反映、共有している ・定期的に運営推進会議を開き事業所のあり方や地域、本人、ご家族からの声を聴いている ・町内のお祭りに出店することが定着し地域と積極的に協働した取り組みを行なうことができている ・事業所の行事に参加することを地域の方が楽しみにしてくれている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・運営推進会議では時間の制限もあり決まった形態の報告が主になっている ・今年度から非常勤職員も順番に運営推進会議に参加しているが その他の職員には、その会議の内容が十分に周知されていない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・運営推進会議議事録をまとめたら「申し送り簿」にも添付し職員が回覧できるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年2月13日(18:30~21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	9人	人	人	14人

前回の改善計画	・リスクに関しては、研修に参加した職員だけでなく事業所全体、職員全員で、どの場面にリスクがあるかを日々のケアの中で考え、気づき、改善策を発信し、検討し実践に活かすことを継続する
前回の改善計画に対する取組み結果	・定期的にリスクの報告書の振り返りを職員全員でおこなってきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	11	3			14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	11	2	1		14
③	地域連絡会に参加していますか	4	1	7	2	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	8	5	1		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月の職員会議で研修報告を兼ねて実施、参加している ・事業所外の研修を職員に知らせ希望する研修に参加し、関連書籍も充実している ・職員の資格取得とスキルUPのため、目標をもって研修に参加できている ・地域連絡会には管理者、計画作成者が参加している ・ヒヤリハットや事故報告書の記録を積極的に残し再発防止を意識しリスクマネジメントに取り組んでいる	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・研修を通して日々のリスクマネジメントが活かされず繰り返し発生している ・報告書の記録をし再発防止を意識はしているが日々のケアのなかで繰り返されて活かされていない ・介護の質の向上を目指しているが日常のケアに反映される場面がうまくできていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・リスクに関しては、事業所全体で「今月の重点目標」として具体的に「テーマ」を決めて、取り組んでみる。その結果をまとめて職員会議で振り返りこれからの日々のケアに反映させていく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 2 月 13 日 (18 : 30～21 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	8 人	人	人	14 人

前回の改善計画

- ・職員会議でプライバシーが守れていたか定期的に研修と振り返りをおこなう
- ・必要に応じて必要な利用者様に成年後見人制度の役割や情報を発信していく
- ・人権に関して玄関の施錠は利用者様の命を守る防犯対策として必要だという事業所の考えを場面ごとに発信していく

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・入浴や排泄介助には十分に配慮をするように周知徹底している
- ・必要な利用者様には成年後見人の情報発信をおこなっている
- ・虐待やプライバシーの研修は定期的におこない意識の再確認の徹底をおこなった
- ・玄関の施錠はしたくないが事件などから防犯対策として施錠の必要性があると判断し実施し発信してきた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	2			14
②	虐待は行われていない	12	2			14
③	プライバシーが守られている	9	5			14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	2	1		14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	3			14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束、虐待はおこなわれていない。基本的なことは誠実におこなっている
- ・「スピークロック」「フィジカルロック」「ドラッグロック」と目につく場所に貼り注意を促している
- ・職員会議や研修に参加し学ぶ機会をもち、確認しあっている
- ・気づいたことを声に出せる環境になっている
- ・成年後見人制度を活用している
- ・個人情報外部には持ち出さないことが徹底されておりファイルは鍵のかかる書庫に管理されている
- ・防犯対策としてセコム防犯システムと監視カメラ 3 台の設置をおこなった

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・プライバシーにおいてトイレの入室時の声がけ不足があった
- ・玄関の施錠 (何度も事故の危険がありやむをえずおこなっている。家族に理由を説明し了解あり) の工夫は事件や事故などを鑑みて「玄関の開錠」は防犯対策を重視したためできなかった

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・トイレ利用時に「ノック」しながら「開ける」のではなく「ゆとり」を職員が自覚
- ・玄関の施錠は利用者様の命を守る防犯対策として必要だという事業所の考えを場面ごとに発信していく